

topics



NEWSLETTER

鹿大生の皆さん、ボランティア登録からはじめませんか? (^-^)



- ①ボランティアに関する情報をメールで受け取れる(不定期)。
- ②ボランティア保険に無料で加入できる(費用は大学負担)。
※支援センターでの申請が必要です。
- ③ボランティア用具(寝袋・テント等)を無料で借りられる。
- ④災害ボランティアに参加すると、経済的支援を受けることができる(書類提出が必要)。



登録はコチラから!!

topics

ペットボトルキャップ、集めてます♪

皆さん、普段飲んでいるペットボトルのキャップが、災害で困っている人や病気で苦しんでいる人の助けになることをご存知ですか? ボランティア支援センターでは、ペットボトルキャップを収集して義援金やワクチンのお金に充てる「エコキャップ運動」を行っています。写真のようなボックスを学食や自動販売機付近で見かけたら、ぜひご協力お願いします!



編集後記

今回は、ボランティアの種類について特集させて頂きました。一部ではありますが、各種ボランティアの活動と参加して得られるものについてお伝えできたと思います。この記事をきっかけに、他にどのようなボランティアがあるのか気になった方は、是非、調べてみてはいかがでしょうか。また、ボランティア支援センターに足を運べば、その場で、ボランティア登録をしたり、募集されているボランティアやサークルの紹介を受けたりすることができる大変お勧めです♪

自分に合ったボランティアを見つけ、出来ることから少しずつ誰かの助けになっていけたらすばらしいですね(^^-^)

鹿児島大学



ボランティア支援センター

NEWSLETTER

KAGOSHIMA UNIVERSITY VOLUNTEER SUPPORT CENTER

15
2017 AUTUMN

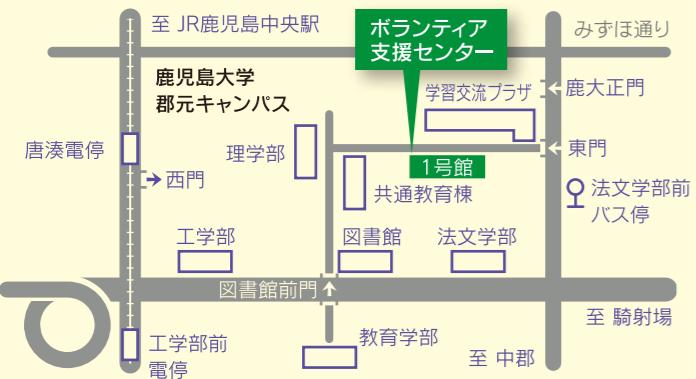


特集

ボランティアの種類について! ❤

» Topics

- ボランティア団体紹介会
- ボランティア登録について
- ペットボトルキャップ集めてます♪
- 編集後記



ボランティア支援センター Homepage

一部のボランティア情報と研修情報は、ボランティア支援センターのHPでも掲載しています。

<http://www.kagoshima-u.ac.jp/volunt/>

発行:鹿児島大学ボランティア支援センター
連絡先:鹿児島市郡元1-21-30
(郡元キャンパス共通教育棟1号館1階)
TEL:099-285-3147 FAX:099-285-3144

ボランティアの種類について



ボランティアにはいくつか種類があり、その仕事・活動は多岐にわたります。今回は、その中から4種類、「傾聴ボランティア」「災害ボランティア」「町おこしボランティア」「スポーツボランティア」について『①活動の内容』『②ボランティア体験談』の項目で紹介します♪

傾聴ボランティア

①傾聴ボランティアとは相手の話に耳を傾け、単に受け身的に聞くのではなく積極的に「よく聞く」ことを目的としたボランティアです。

②私は、認知症の方が共同で住まわれているグループホームと利用者の生活機能向上を目的としたリハビリテーションを日帰りで提供するダイケア施設を訪問しました。実際体験してみて感じたことは、沢山お話をしても下さる方もいらっしゃれば、逆に聴く方が好きな方もいらっしゃり、それぞれ話し方も違うので高齢者の方が話しやすいよう相手に合わせた声の大きさ・スピードでコミュニケーションを取ることが大切だということです。色々なお話を通して高齢者の方と仲良くなれ、最後の訪問の日には「お嫁に来ない?」と言っていただけた程でした。傾聴ボランティアは手軽に始められるボランティアであり自分のもつとも時間的余裕を設立したい方にお勧めです!

災害ボランティア

①地震や火山の噴火、水害などの自然災害が起こった地域の住民を助けるために行う。被災の状況や時期によって変わります。大震災の場合、直後は瓦礫の撤去、壊れた家具などの処分や掃除、炊き出しなど避難所での業務。仮設住宅への入居が始まれば、その引っ越しの手伝いなどがある。子どもの遊び相手、悩みの聞き役といった仕事など多岐にわたる。

②KIRP代表 吳さん体験談

私は、熊本県の益城町で災害ボランティアをさせていただいたことがあります。地震で心身に傷をおった被災者にどう声かけしていいか迷っていると、同じ場所で活動していたベテランボランティアさんが、「お怪我はなかったですか?」「いいんだよ」と教えてくださいました。簡単だけれど、優しくて温かい言葉にグッときました。



地域おこしボランティア

①地域おこしボランティアは、限界集落と呼ばれる地域へ行き、地域の方々との交流やイベントの運営といったボランティア活動を行い、地域の活性化を図ります。若者の減少、遊休農地の増加、集い場や催し物の減少など日本の多くの地域が抱える課題を解決するためのボランティアです。

②地域おこしボランティアに参加したT君の体験談

Free Spotでは、地域の催し物に参加させていただいたり、地域の小学校の子供達との交流会を行ったりしています。地域の方々や、子供達といった幅広い年齢層との交流を通じて、新たな発見や古き良き教えなどを得たり、地域の催し物に参加することで、企画力や運営力が身に付いたりなど、他のボランティアではできない経験ができ、また参加したいと強く思いました。



ボランティア 団体紹介会

鹿児島大学ボランティア団体紹介会が平成29年4月21日(金)に鹿児島大学元キャンパス学習交流プラザで開催されました。本年度は昨年の来場者をはるかに上回る新入生と、ボランティア団体12組を含む在校生が約110名も参加しました。第1部では参加したボランティアサークルからパワーポイントで各団体の概要・特徴の説明があり、第2部ではサークルのブースごとに分かれて楽しい雰囲気の中、活動の話を通して交流を行いました。多くの新入生がボランティアに興味を持ってくれて、紹介会も大変賑わって有意義な時間になったように思います。今後も、鹿児島大学生の活動が盛んになっていけば嬉しいです。



ボランティア紹介会の感想

僕は、大学生活でボランティア活動に取り組みたいと思い、ボランティア紹介会に参加しました。自分が思っていた以上にボランティア活動に取り組んでいるサークルがあり、その活動もサークルによって様々で驚きました。第2部では、自分の興味のあるサークルで活動している先輩方と直接話せる時間があり、気軽に質問ができるので詳しい活動や、サークルの雰囲気を知ることができ、楽しい時間を過ごすことができました。入りたいサークルについて十分に知ることができたので安心して入部することができました!ボランティア紹介会に参加してよかったです!

